平成１９年度　学校経営基本構想図

☆地域の実態
田園地帯と市街地とを有する。保護者は教育熱心で、意見をはっきり言える。交通の要所となり、登下校が危険

☆児童の実態
・明るくのびのびしている。
・活気がある。
・かかわり合いがある。
〈課題〉
・自分で考えて判断し行動する
・思いをきちんと表現する
・最後までがんばる
・自他を大切にする
・規範感覚の低下

☆社会の情勢
・国際化　・情報化　・価値観の多様化　・不登校　・いじめ問題　・教育観の見直し　・不審者問題

☆目指す教師の姿
・子ども一人ひとりのかかわりを大切にする教師
・子ども・保護者・地域・同僚から信頼される教師
・自分を振り返ることができる、謙虚で温かい教師
・授業を大切にする教師

生き生き育つ第一の子

☆めざす学校の姿
・教師と子どもが力を合わせ教育活動に取り組む
・創意と意欲と活気にあふれた学校
・高まりあう空気があり信頼に値する学校
・地域と共に歩む学校

学ぼうとする子　**心豊かな子**　**健康な子**

研究主題　**自ら学び、互いに高め合う子どもを育てる**

○生活研究部
・仲間を大事にする集団づくり。
・縦割り班活動。
・自主的主体的な活動。
・代表委員会、委員会活動の充実。
・集会活動の充実。

○教育相談部会（あいあい部会　不登校支援部会等）
児童理解・支援・特別支援学級の推進・専門機関との連携

○授業研究部
テーマ：分かる楽しい授業の研究
～自ら学び互いに高めあう子どもの育成～
◆　授業の充実（問題解決学習等）
◆　言語環境の充実「聞く・話す」
◆　基礎基本の指導の重視
◆　チャレンジタイム・加力指導・家庭学習
◆　表現力を高める指導
◆　算数が好きになる指導
◆　読書指導の充実
◆　指導方法（少人数指導等）の研究

○人権教育研究部
・人を大切に
・豊かな感性を持ち、主体的に行動する子どもを育てる

○道徳教育
・豊かな心を持ち、よりよく生きようとする子どもを育てる。
・授業研究
・体験の重視、感動の共有化

学級経営の充実・図書館教育・情報教育・地域の人材活用・学校安全の取り組み

地域との連携